

飯塚市内部情報系システム等再構築
に係る情報提供依頼書（RFI）

飯塚市総務部情報管理課

令和5年11月

1 情報提供依頼の目的

本市の現行の内部情報系システム（財務会計・旅費・運用管理（以下、財務会計等）、文書管理、電子決裁、庶務事務、人事給与、グループウェア）及び内部情報系に係るインフラサーバーについては平成 17 年度（平成 22 年度からクラウドサービス利用）から導入しており、業務改善や昨今の DX（デジタルトランスフォーメーション）の流れをふまえ、新システムの構築方法や機能要件について調査・検討を行っています。

本市の多くの職員が利用するシステムであることから、システムに係る費用の抑制、業務の効率化、ペーパーレス化の推進等現状の課題解決に加え、可能な限りパッケージ標準仕様による導入を目指し、新たな機能の導入やサポート等の導入後の運用体制、費用等を検討するため、事業者の皆様より広く情報提供をお願いするものです。

2 情報提供依頼の内容

（1）現行システムの現状と課題

本市では、現行の内部情報系システム 6 業務及び内部情報系に係るインフラサーバーを平成 17 年度（平成 22 年度からクラウドサービス利用）に導入しています。そして、文書管理の電子決裁を令和 3 年 4 月より導入することで、財務帳票以外の決裁・合議等については、電子化を実現しています。昨今、DX の一環として、ペーパーレス化のさらなる推進を目標としていますが、財務会計で作成する財務帳票（需用費等の支出、負担行為等）については、添付資料の取り扱いや帳票の確認作業等が課題となり未だ紙媒体として残っていることからペーパーレス化推進を妨げており、財務帳票を含めた電子決裁の円滑な運用を検討しています。

また、これまで業務にシステムを合わせる形で導入を行ってきたことから、カスタマイズを施しており、導入費用の削減や業務改革の視点からも可能な限り標準仕様での導入を目標としています。

なお、契約形態については、クラウドサービスを利用する契約を締結し、広域イーサネットによりベンダーが調達するデータセンターにてサービス（インフラ、業務アプリケーション、運用保守）提供及び内部情報系に係るインフラサーバーも同データセンターに構築しています。

（2）再構築時に求めるもの

再構築に当たって、ペーパーレス化推進と可能な限りの標準仕様での導入、グループウェアへのワークフロー、職員間チャット、ビジネスチャット、ノーコードアプリ、Web 会議適用を主な目標としています。職員の業務負荷や適正な事務処理の担保等の課題を勘案したうえでどの程度まで進めるか検討しています。

基盤・契約形態については、クラウドサービス利用による現行の方式、LGWAN-ASP サービスとする予定です。

(3) 現状

【内部情報システム】

財務会計等システム	IPKNOWLEDGE(富士通 Japan 株式会社)
文書管理システム	IPKNOWLEDGE(富士通 Japan 株式会社)
電子決裁システム	IPKNOWLEDGE(富士通 Japan 株式会社)
庶務事務システム	IPKNOWLEDGE(富士通 Japan 株式会社)
人事給与システム	IPKNOWLEDGE(富士通 Japan 株式会社)
グループウェア	Joy'nDo(富士通 Japan 株式会社)

・内部情報系に係るインフラサーバー等

<内部情報系（設置場所：データセンター）>

ActiveDirectory	Windows Server 2016 Standard
ファイルサーバー	Windows Server 2016 Standard
WSUS サーバー	Windows Server 2016 Standard
ウイルス対策サーバー	ApexOne（トレンドマイクロ社）
資産管理サーバー	InfoTrace PLUS（Soliton 社）
メール振分/NTP サーバー	Red Hat Enterprise Linux 7.6

<管理系（設置場所：データセンター）>

認証ログサーバー	EventLog Analyzer（Zoho 社）
ネットワーク監視サーバー	OpManager（Zoho 社）、Kiwi Syslog（SolarWinds 社）
ネットワーク監視認証	NetAttest EPS（Soliton 社）

<その他ネットワーク機器（設置場所：本市本庁）>

LGWAN 用ファイアウォール（冗長構成）	FortiGate-500E（UTM）
ファイアウォールログ管理	FortiAnalyzer-400E

(4) 稼働想定環境

・クライアント端末スペック（令和 5 年度購入分）

形状	ノート型（A4 ワイドサイズ）
OS	Windows 10 Pro 64bit 版
CPU	第 11 世代 Intel(R) Core(TM) i5
メモリ	8GB
ストレージ	SSD128GB

・職員数（概数）

1,700 名（うち、正規 850 名、再任用 70 名、任期付 30 名、会計年度 750 名）

・内部系端末台数（概数）

1,250 台

・ 内部情報系に係るインフラサーバーの想定構築環境

内部情報系に係るインフラサーバーの構築要件は別紙「内部情報系に係るインフラサーバーの想定構築環境」の通りとします。また、構築環境については、クラウドでのサービス提供及び各サーバーのメーカー問い合わせ対応が可能なハイパーバイザーでの構築を前提として検討しています。

3 情報提供の実施要領

前述の内容を踏まえて、以下の情報提供をお願いします。

なお、財務会計等システム、文書管理システム、電子決裁システム、庶務事務システム、人事給与システム、グループウェアの再構築対象となっているすべてのシステムに係る情報提供をお願いします。一部システムのみ情報提供も可としますが、他社製品を含める等、可能な限りすべてのシステムに係る情報提供をお願いします。

内部情報系に係るインフラサーバーについては、対応可能な場合のみの提案で結構です。また、内部情報系に係るインフラサーバーの構築のみの情報についても提供をお願いします。

(1) 提案パッケージの説明

提案するパッケージ製品の概要、特長、特性、動作環境等に係る情報をご提供ください。また、電子化の実現範囲や各システム間におけるデータの連携についてもご説明ください。

(2) 構築スケジュール

契約から移行完了までの一般的なスケジュールに係る情報をご提供ください。また、現行システムとの並行稼働を含めたスケジュールを提案してください。

(3) 基盤及びデータ移行

以下に従い提案してください。

- ・ 提案する各システムが動作するのに必要な OS やミドルウェア、ストレージ容量・メモリ等の必要スペックを提示してください。なお、ストレージ容量については一般的に導入後5年間使用するのに不足しない容量を見込んでください。
- ・ 現行システム以外を提案する場合は、現行システムからのデータ移行の可否及び可能な場合は移行手法について提案してください。なお、現行システムからのデータ移行費がわかるように積算してください。
- ・ リモート保守等の運用方法についても提案してください。クラウド利用の場合はインターネット接続ではない手法（LGWAN-ASP や閉域網の専用回線等による接続）を

前提としてください。

(4) 業務一覧

各システムの業務一覧表に、対応の可否、対応可であればオプション対応か否かをお示しください。オプション対応となる場合は、費用についても記載してください。

(5) 運用サポート体制

ユーザからの問合せや不具合等が発生した場合のサポート体制、ヘルプデスク設置の有無、FAQ等のナレッジ管理手法、年度末等におけるユーザ管理・更新等の支援、パッチ処理支援の手法、外部拠点からのリモート保守実施の有無等に係る情報をご提供ください。

(6) 導入実績

過去の導入実績に係る情報をご提供ください。導入実績の情報提供に当たっては、以下の情報を必ずご提供ください。

- ・導入年度
- ・導入団体規模(人口〇〇万人、職員数(正規、再任用、任期付、会計年度の別:概数で結構です。)及びライセンス付与数の市等)、可能であれば導入団体名
- ・導入システム
- ・導入による電子化達成度合い(全電子化達成、支出関係以外を電子化等)
- ・標準仕様導入事例の有無(無の場合は少量のカスタマイズで導入した事例とそのカスタマイズ費用)

(7) 費用

システム導入と60か月のシステム利用に係る費用の情報をご提供ください。

※システムごとで構築費、保守費、ライセンス費、カスタマイズ費、IaaS料、回線経費、サポート料等の内訳が分かるようにしてください。

※年度別の金額が分かるようにしてください。

(8) 追加提案

その他内部事務の効率化、DXの推進、システムの運用について追加提案がある場合は提案してください。

(9) その他

- ・提案依頼事項への回答・添付資料は、Word2016、Excel2016、PowerPoint2016、Acrobat Readerのいずれかで開くことのできる形式で作成してください。

- ・提案依頼事項への回答・添付資料のページ数に制限はありませんが、要点を簡潔にまとめてください。
- ・提案書、機能一覧とは別に、パンフレット等を参考資料として添付することも可能です。
- ・用語、表現は一般的に使用されているものを用い、可能な限り、システム管理業務経験のない一般職員でも理解可能な平易な表現してください。専門用語を使用しなければ説明できない場合には、注釈をつけてください。
- ・貴社独自の開発技法・製品を用いる場合には、平易な表現による注記をつけてください。

4 調達全体の想定スケジュール

現行システムの契約期間は令和7年12月までとなっておりますが、調達スケジュールについても検討している状況です。貴社が導入事業者を選定された場合の本市へシステム導入可能なスケジュールをお示しください。

参考として現行システムの稼働終了に併せて新システムを稼働させることとした場合のスケジュールを提示します。

- ・公募、プロポーザル及び業者選定 令和6年6月～8月
- ・契約 令和6年9月
- ・システム稼働開始 令和8年1月から

※財務会計について、令和7年度出納閉鎖、決算まで（令和8年9月頃まで）は旧システムを利用

※スケジュールについては、今回の提案も踏まえ変更となる場合があります。

5 提出資料

- (1) 【様式1】 質問書
- (2) 【様式2】 情報提供書提出届
- (3) 提案書
- (4) 【様式3】 機能一覧表
- (5) 【様式4】 追加提案一覧
- (6) 見積書（様式は任意）

6 提出方法

「9 連絡先」に記載のメールアドレスあてに、データで送信してください。

7 提出資料締切

- (1) 【様式1】 質問書

令和5年11月24日(金)午後5時まで

※1つのシステムにつき1枚の質問書をご記入ください。

※質問及びその回答については、令和5年11月30日(木)午後5時までに、本提供依頼書を掲載しているHPに掲示します。ただし、質問の内容によって、本情報提供依頼に係る調達に公平性を保てない場合には回答しないことがあります。また、回答が遅れる場合にはその旨を連絡します。

(2) 【様式2】 情報提供書提出届、提案書、【様式3】 機能一覧表、【様式4】 追加提案一覧及び見積書

令和5年12月15日(金)午後5時まで

※提案書には貴社の基本情報（会社情報、担当者連絡先等）を記載してください。

8 その他

- ・本情報提供依頼は、内部情報システム等の再構築に関する各種情報を広く得るための手段として実施するものであり、今後の調達に対する意図や意味を持つものではありません。
- ・本情報提供依頼に対してどのような提案を受けても、それをもって将来の調達・契約を約束するものではありません。
- ・提出されたデータは、貴社に無断で本件に係る事項以外には利用しません。
- ・提案書等の著作権は、貴社に帰属するものとします。
- ・市が必要と認める場合には、追加資料、質問・回答、またはデモンストレーション・説明会の実施を依頼する場合があります。
- ・やむを得ない理由により、本事業を実施することができない場合は、本事業を取り消すことがあります。この場合において見積・情報提供に要した費用を本市に請求することはできないものとします。

9 連絡先

〒820-8501

福岡県飯塚市新立岩5番5号

飯塚市役所総務部情報管理課

担当 菊住、小田

TEL 0948-22-5500

E-mail jyouhou(at)city.iizuka.lg.jp

※Eメールを利用される場合には、(at)を@に置換えてください。

スパムメール対策を目的として@を(at)にしています